**経営計画に記載する内容**

**１．企業概要**

①概要・沿革：設立年、基本理念、代表の経歴、後継者がいればその方の経歴について記載します。

②基本情報：営業時間、人員体制、店舗立地などについて記載します。店舗の外観や店舗内の写真などあればよいですね。

③商品構成/利益構成 売上、商品（サービス）について記載します。

 売上の高い商品１～５位とその年額（万単位）

 利益額の高い商品1～5位とその年額（万単位）

商品写真や成果物などの写真があれば伝わりやすいかもしれませんね。

**２．顧客ニーズと市場の動向**

①顧客ニーズ：顧客（消費者・取引先）が求めている商品・サービスは何かを記載します。

②市場の動向：【競合他社の存在】や【顧客の増減】など、これからの市場環境の見通しを記載します。

一般的な市場調査のデータについては、インターネットの業界動向や、地域経済分析システム（RESAS）https://resas.go.jp/ を利用すると便利です。

**３．自社や自社の提供する商品・サービスの強み**

①自社の強み：商品・サービスが**他社に比べて優れている点**を記載します

②顧客の評価：顧客に評価されている点を記載します。お客様の声、お客様アンケートの結果、新聞や雑誌記事で取り上げられたことなどがあれば記載します。

**４．経営方針・目標と今後のプラン**

①経営方針：**上記の１～３を踏まえた、これからの経営方針**を記載します

１～３から現状の問題点を洗い出しておいて、数ある問題の中で解決に取り組む施策を考えます。取り組むべき課題≒これからの経営方針

②顧客の評価 「〇年までに来店客数〇%増、客単価○○円」のような数字の目標を記載します。

③お客様から取引先から「こういう会社だと思われたい」のような目標を記載します。

**補助事業計画に記載する内容**

**１．補助事業で行う事業名**

「○○○〇」の開発・販路開拓のような事業名を30 文字以内で記入します。

**２．販路開拓等（生産性向上）の取組内容**

①事業概要：たとえば、ホームページを活用し、自社の「○○」のような強みやこだわり等を発信する、「○○○」のような顧客のニーズにあわせた商品を開発するなどを記載します。

②これまでの取組との違い：今回の補助事業がこれまで自社の取組と違う部分を記載します。競合他社の同様の取組との違いについて記載します。

③創意工夫した点・特徴：今取組にあたって、工夫した点について記載します。

④事業の具体的な進め方：誰が、どのような方法で事業を進めていくについて記載します。

**３．業務効率化（生産性向上）の取組内容【任意記入】**

業務効率化によって、従業員の労働環境を改善するなどの取組があれば記入します。

**４．補助事業の効果**

①売上等への効果：事業を実施することにより、顧客数・売上・利益率などがどのように増加するかの見込みを記入します。

②取引先への波及効果：事業により、取引先にどのような効果（波及効果）をもたらすかを記載します。

③地域社会への波及効果：事業により、地域にどのような効果（波及効果）をもたらすかを記載します。